プリンパホール谷山
(谷山サザンホール)自主文化事業

第5回 さざん寄席

桂竹丸・蝶花楼桃花・桂宮治 落語会

笑門来福



桂 竹丸 かつら たけまる

1957(昭和32)年　鹿児島県生まれ。
1981(昭和56)年　桂米丸に入門。
1985(昭和60)年　二ツ目昇進。
1991(平成 3)年　国立演芸場花形演芸大賞 銀賞受賞。
　　NHK新人演芸大賞 大賞受賞。
1993(平成 5)年　真打昇進。

1980年、日本テレビ『お笑いスター誕生!!』に出場。5週勝ち抜きを果たして銀賞を獲得。翌年『お笑いスター誕生!!』の審査委員長であった桂米丸に入門する。二ツ目昇進後は着々と頭角を現し、国立演芸花形演芸大賞で銀賞を、NHK新人演芸大賞では大賞を受賞。歴史ものの新作落語を得意とし、「常に明るい高座をつとめる」をモットーに話芸に磨きをかけている。テレビ・ラジオへの出演も数多く、1999年にはMBCラジオ『日曜ワイド竹丸・とも子のみなみなサンデー』で、日本民間放送連盟賞ラジオ放送番組部門・九州沖縄地区審査会生ワイド部門　優秀賞を受賞。令和元年日本民間放送連盟賞　竹丸商店営業中　優秀賞　受賞
令和２年度(第75回)文化庁芸術祭賞　大衆芸能部門　優秀賞　受賞
特技は日本舞踊・若柳流で、歌舞伎座に２度の出演経験がある。「母と子の絆」「命の大切さや尊さ」に焦点を当てた講演落語会「ホタルの母」を各地で行い、幅広い層から感動のメッセージが寄せられている。



蝶花楼桃花 ちょうかろう ももか

5月13日東京都生まれ
2006(平成18)年　春風亭小朝に入門
2007(平成19)年　前座となる　前座名「ぽっぽ」
2011(平成23)年　二ツ目昇進　「ぴっかり☆」と改名
2022(令和 4)年　浅草演芸大賞 新人賞
2022(令和 4)年　真打昇進　「蝶花楼桃花」と改名

春風亭小朝に入門。女性落語家の歴史を変えると噂される、若手噺家のホープ。上手い・可愛い・華があると三拍子そろった「寄席のプリンセス」として、二ツ目・春風亭ぴっかり☆時代から注目を集める。「浅草芸能大賞」新人賞を受賞後、連続独演会、全国ツアー、海外公演など異例づくしの落語活動を展開。2022年の真打昇進と同時に歴史ある亭号「蝶花楼」を復活させる。真打昇進後も、女性として史上初の「笑点」レギュラー大喜利出演、全出演者が女性芸人の寄席主任興行「桃組」、31日間連続でのネタおろし独演会など、テレビや舞台への出演、講演、執筆…と活躍の場を広げ、伝統芸能の新たな扉を開き続けている。
一般社団法人落語協会／東宝芸能株式会社所属



桂 宮治 かつら みやじ

1976(昭和51)年　東京都生まれ
2008(平成20)年　桂伸治門下に入門。
2012(平成24)年　二つ目昇進
2012(平成24)年　NHK新人演芸大賞 落語部門 大賞
2014(平成26)年　2014年度国立演芸場花形演芸大賞 銀賞
2014(平成26)年　前橋若手落語家選手権 優勝
2014(平成26)年　にっかん飛切落語会 最優秀賞　※二年連続
2015(平成27)年　第2回 高円寺エトアール寄席二ツ目グランプリ決定戦 優勝
2020・2021年度　彩の国落語大賞受賞
2021(令和 3)年　真打昇進
2022(令和 4)年　浅草芸能大賞新人賞受賞
2023(令和 5)年　ベストファーザー賞受賞

東京都品川区出身。化粧品実演販売のセールスマンを経て、31歳で桂伸治門下に入門。平成24年にはNHK新人演芸大賞 落語部門で大賞受賞。令和3年に真打昇進。2022(令和４)年から「笑点」のレギュラーとして出演。趣味は、適度な飲酒・子育て・家族と戸越銀座を散歩すること。「明るい所に花は咲く」がモットー。